

このほかにも24日には香川大学に短期留学中のチェンマイ大学生たちを対象とした日本語レッスンに加わり、簡単な日本語会話や書道の指導を行って、外国人学生との交流を体験しました。

異文化を学ぶ前に日本の文化をまず勉強して説明できるよう知識を蓄えなければいけないことを学んだ。



今日は中国やマレーシアの方とふれあうことが多かったが日本語がすごく上手で日本人と話しているみたいにすごく話しやすかった。

オープンキャンパスではいろんな人にハラルシの活動について知ってほしいと思った。



ハラルについて大学生の方にプレゼンしてもらったが、自分もあまりにも知らなさすぎてびっくりした。

## <他機関との連携活動報告>

### JICA草の根技術協力「カンボジア国カンダルスタン郡の衛生教育改善のための学校保健体制の構築プロジェクト」

本学が香川県と共同実施している標記プロジェクトは2年目の活動に入り、順調に展開しています。今期は、昨年度に実施した本邦研修の効果の定着を図るため、6月3日～10日の日程で本学徳田オフィス長、医学部清水教授、農学部野村教授が現地に渡航し、協力対象となっている小学校の保健室の設置及び運用状況の確認をするとともに、来日研修後セミナーを開催し、本邦研修参加者へのフォローを行いました。また、教育省と協議のうえ、保健テキスト（副読本）の制作を行い、英語版のドラフトを完成させ、クメール語への翻訳作業を始めました。今後、教育省の確認を経て印刷し、現地における公開授業で使われる予定です。



学校保健室の視察



セミナーにて 包帯の実習